



52

# この記事がすごい！ 毎日新聞今週のこだわり4本

2021年5月2日号

編集／毎日新聞社カスタマーリレーション本部

## そこが聞きたい 村上春樹ライブラリーが目指すもの

4日(火)＝オピニオン面

作家の村上春樹さんの直筆原稿などの資料を保管し、研究に生かす早稲田大学国際文学館（通称・村上春樹ライブラリー）が東京都新宿

区の早大キャンパス内に10月に開館する予定です。

「村上文学」をはじめとする日本文学や翻訳文学の「国際的な研究拠点」とな

ることを目指すという十重田裕一（とえだ・ひろかず）館長＝早大文学学術院教授、写真＝に取り組みと展望を聞きました。



## 特集ワイド 「菅おろし」はあるか

6日(木)  
＝夕刊特集ワイド



衆院議員の任期満了（10月21日）まで半年を切りました。現行憲法下での任期満了選挙は三木武夫政権時代の1976年のみ。当時、ロッキード事件の徹底究明を唱える首相を引きずり下ろそうと、自党内では激しい「三木おろし」の暴風

が吹き荒れていました。新型コロナウイルス対策に四苦八苦の菅義偉首相＝写真＝がああ頃の三木首相とダブって見えるという政治ジャーナリストらに聞き、政界の今後の展望を含めて語ってもらいました。



母の日に向けて出荷が始まったポットカーネーション。愛知県豊川市で撮影

## 論点 エスカレーター条例を考える

5日(水)＝オピニオン面

埼玉県は、エスカレーターを利用する際は上ったりせずに、立ち止まることを努力義務とする全国でも初とされる条例を制定しました。10月から施行されます。お年寄りや障害者が、エスカレー

ターを上り下りする人とぶつかって転倒する危険を減らす狙いがあります。一方で、わざわざ条例を設けなければ、そうした配慮もできない社会になったのかとの指摘もあります。



混雑するエスカレーター＝東京都内



## 母に誓った夢に向けて

8日(土)＝くらしナビ面

9日は母の日です。札幌市出身の大学1年生、田中さやさん（19）は、2018年9月に母美香さんを乳がんで亡くしました。さりげなく愛情を伝えたり、どんな夢でも応援したりして、くれた最愛の人を失ってからの物語です。

は、家事をこなし、早起きして弁当を作り続ける高校生活を過ごしました。そして今春、上京して大学に。病床の母に誓った「アナウンサーになる」という目標に向かって走り始めた田中さんの物語です。

新毎日 150  
2022年2月21日  
毎日新聞創刊150年

新年度が始まったと思っていたら、あつという間にゴールデンウイーク（GW）。新型コロナウイルスの感染再拡大で、今年も我慢のGWとなりそうです。4月1日に東京・社会部からスタマリーレション本部に着任しました。これまでと異なる仕事内容に戸惑いつつも、意欲あふれる同僚に刺激を受ける日々。毎日新聞について少しでも多くの人に知ってもらえるよう取り組んでいきます。（山本有紀）

